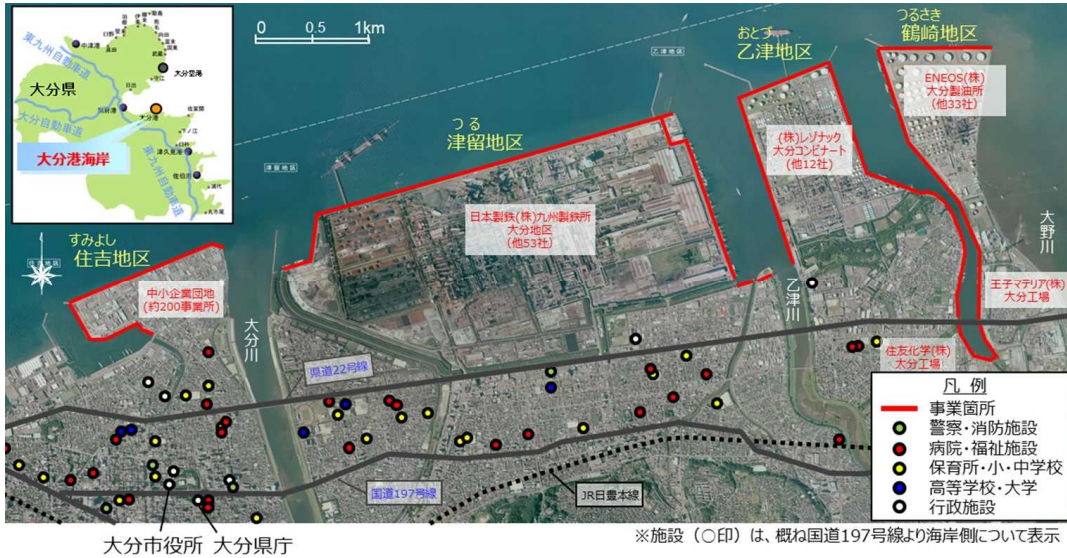


# 大分港海岸 直轄海岸保全施設整備事業



大分港海岸の背後地域は、これまでも幾度となく台風による甚大な被害を受けていますが、現在の大分港海岸は、築造後約50年経過し、既設護岸上部工の大規模な亀裂や、水叩きの空洞化に伴う陥没など老朽化が顕著なため、近年 大型化する台風の襲来や、津波・高潮により上部工が倒壊し、被害が増大することが懸念されています。

このため、南海トラフ地震・津波や台風による高潮への備えとして、平成29年度より海岸保全施設整備事業に着手しています。

